



INTERNATIONAL
PACIFIC
UNIVERSITY

環太平洋大学

東京キャンパス

国際経済経営学部 公開講座

聴講料
無料

2025年度テーマ

「激変するビジネス環境下における企業のイノベーション」

今、想像を絶するビジネス環境が激変する中で、企業が発展して行くには、魅力的な事業や商品の開発というイノベーションが不可欠になります。このような活動および時代的背景について、経営学、経済学、国際関係論の専門家や産業界の方々から独自の視点の講義を受けられます。元気が出る社会や地域振興に繋がる論議ができればと思います。

第2回

7/12

(土)

14:00~15:30

お申し込みはこちら



“選択と集中”から“探索と分散”へ —トランプ旋風に立ち向かう グローバル経営のあり方

亜細亜大学都市創造学部教授・元日本経済新聞論説委員
後藤 康浩 (ごとう やすひろ)

トランプ第2期政権が世界経済を激しく揺さぶっている。高率関税は既存ビジネスに変更を迫り、大企業だけでなく、中小企業も工場立地や調達・物流網を見直さざるを得なくなった。振り返れば1990年代初頭に米ソ冷戦が終結すると、主要国の製造業は人件費などコストの安い国にグローバル市場向け生産拠点を移した。その中心は中国、東南アジアであり、アジアに工業生産力が集中した。グローバリゼーションは見通しの良い時代であり、経営の「選択と集中」が可能だった。

だが、今、グローバリゼーションは逆流し、世界経済は深い霧に包まれた。見通しの悪い時代は長期化する恐れがある。経営者に必要なのは自ら手探りで状況を把握したうえで、投資、市場、開発などの分散を図ることだろう。「探索と分散」の時代が始まった。

お問い合わせ

IPU・環太平洋大学 東京キャンパス
講座担当まで (平日 9:00 ~ 17:00)

047-328-6166

〒272-0001 千葉県市川市二俣 625-1



IPU・環太平洋大学

「国際経済経営学部」公開講座②

「“選択と集中”から“探索と分散”へ —トランプ旋風に立ち向かうグローバル経営のあり方—

講師紹介



後藤 康浩

ごとう やすひろ

亜細亜大学都市創造学部教授
元日本経済新聞論説委員

Profile

早稲田大学政治経済学部卒 豪 Bond 大学 MBA 修了。

1984 年日本経済新聞社入社、社会部、国際部を経て、パーレン、ロンドン、北京などに駐在。国内では産業界を幅広く担当し、論説委員、編集局アジア部長、編集委員などを経て、2016 年 4 月に亜細亜大学都市創造学部教授に転身。アジアの産業構造分析、アジア経済を研究。著書（単独）に『強い工場』『勝つ工場』『アジア力』『ネクストアジア』『資源食料エネルギーが変える世界』『アジア都市の成長戦略』などがある。現在、フォスター電機、山陰合同銀行の社外取締役も務める。

会場案内

千葉県市川市二俣 625-1

JR・東京メロ・東葉高速鉄道西船橋駅南口より徒歩約 12 分



当日は、送迎バスを運行いたしますので、ご利用ください。

[行き] 13:20、13:40 出発

[帰り] 15:45 出発

お申し込み・お問い合わせ IPU・環太平洋大学 東京キャンパス 講座担当まで

フォーム



電話

047-328-6166

平日 9:00 ~ 17:00

FAX

047-328-6163

FAX 申込書

「“選択と集中”から“探索と分散”へ —トランプ旋風に立ち向かうグローバル経営のあり方—

申込日： 年 月 日

| | | | |
|------------------------|--|-----|--|
| フリガナ | | | |
| お名前 | | ご職業 | |
| 電話番号 または メールアドレス | | | |

※個人情報の取り扱いについて

聴講申し込みの際に、お名前・電話番号など、ご記入またはお知らせ頂いた個人情報はその他の目的に利用することはありません。